

せいめい望遠鏡 京大時間観測の公募

京都大学大学院理学研究科附属天文台 岡山天文台では、せいめい望遠鏡を用いた、京大時間内での観測提案を下記のとおり募集します。外国人研究者のホストの方は、必要に応じてお伝えください。

2021年4月5日

京都大学大学院理学研究科附属天文台長 一本 潔

記

1. 観測利用期間と観測機器・観測モード：

2021年(令和三年)8月2日(月)～12月28日(火)の間の62夜相当

KOOLS-IFU (可視光面分光装置)

TriCCS (可視光三色同時撮像装置) (1 frame per second (fps)以上の高速撮像観測については、7.(f)を参照)

クラシカル観測モード、ToO 観測モード (観測中の観測者または申請グループメンバーが観測する) なお、今期も共同利用時間への ToO 発動はできません。

2. 申請資格者：

宇宙物理学教室・附属天文台の教員 (含特定教員)

宇宙物理学教室・附属天文台所属の院生

宇宙物理学教室・附属天文台所属の研究者

宇宙物理学教室・附属天文台受け入れの白眉教員

連携教員のうち岡山の教員 (泉浦・前原・田實氏)

客員教員 (佐藤氏)

3. ステータスレポート：

望遠鏡、観測装置の状態は、せいめい望遠鏡共同利用 Web ページ (http://seimei.nao.ac.jp/files/2021b/cfp2021b_st.pdf) をご参照ください。

4. 申請に必要な書類：

4-1)観測申請書

<https://www.kwasan.kyoto-u.ac.jp/general/facilities/okayama/researcher/kyotoobs/>

にあります。word 形式または LaTeX 形式のいずれかを用いてください。

4-2)研究課題の科学的意義を記した文書

A4 で 2 ページ。概ね自由書式。日本語でも英語でも可。

4-3)観測天体の積分時間を計算した結果

KOOLS-IFU 或いは TriCCS の WEB ページ

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~kazuya/p-kools>

http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~kazuya/p-triccs/TriCCS_exp_time_calculator.html

の Exposure Time Calculator (ETC) ページのコピー

4-4)観測天体の出現図

<http://catserver.ing.iac.es/staralt/> 等のコピー

以上の 4 種類の書類を用意すること。観測申請書と科学的意義は最終的には PDF にして下さい (下記)。(ETC と天体出現図もまとめて PDF にできればそのようにお願いします。)

5. 書類の提出方法 :

電子投稿のみ

観測申請書(PDF)、科学的意義(PDF)、ETC のコピー (PDF 等電子化したもの) を電子メールに添付して、seimei-kyoto@kwasan.kyoto-u.ac.jp へ送ること。

6. 申請締切日 :

2021 (令和三) 年 5 月 14 日 (金) AM6 時 (JST)

7. その他 :

(a)せいめい望遠鏡で取得したデータを占有できる期間は、18 か月となりました。但し、学位論文等の事情がある場合は、最大 5 年までこれを延長できるようにしました。必要に応じて申請書に記述してください。

(b) 申請された課題に対しては、京大内 TAC による評価を行い、観測日程は、せいめい小委員会と京都大学とによる協議・調整を経て、最終的に京都大学の責任において編成されます。

(c) 今期も、せいめい望遠鏡と観測機器はリスクシェアでの利用となります。そのため、状況次第で観測がキャンセルになったり、割り当て時期に偏りが生じたり、現時点での予想ステータスと実際のステータスが異なったりする可能性があります。あらかじめご承知おき下さい。

(d)ToO 観測を提案される場合は、観測実施体制を十分検討の上、申請してください。

(e) 研究代表者が大学院生の場合は、指導教員による内容チェックを受けておくことを強く推奨します。指導教員の承諾書は不要です。

(f)TriCCS による 1fps を超える高速撮像観測について

共同利用においては TriCCS を用いた高速撮像モード(fps が 1 以上)は使用不可となっています。しかし、京大内時間では高速撮像モードも使用可とします。その趣旨は、2021B において、TriCCS チーム外の協力も得て、その性能評価をいくつかの科学目標について行うことです。従って、TriCCS チームとの共同研究とし、チームから一定の支援を受けつつも、

データの保存、データ処理・解析等は基本的に観測提案者(グループ)が行うこととします。
TriCCS チームとしての受け入れ体制の問題がありますので、高速撮像での観測提案をする際には、TriCCS チームに事前にご相談ください。TriCCS チームとして、内容や体制を評価し、可能と判断されたものに限って、応募可とします。

TriCCS チームへの事前提案の締め切り：2021 年 4 月 21 日中

<http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~kazuya/p-triccs/index.html>

を参照し、観測提案の概要、フレームレート、総データの容量、絶対時刻精度等について、書いたものを以下に提出してください。(書式は特にありません)

前田啓一：keiichi.maeda_atmark_kusastro.kyoto-u.ac.jp _atmark_ はその記号にして
ください

公募等の問合せ先

太田耕司 (TAC 委員長)

ohta@kusastro.kyoto-u.ac.jp